

長崎原爆資料館運営審議会での主な意見

目 次	ページ
1 解説パネル原稿案（新規作成）について	2
2 解説パネル原稿案（修正版）について	4

長崎原爆資料館運営審議会での主な意見

1 解説パネル原稿案(新規作成)について

(1)Bコーナー「2. 原爆による被害の実相」

2-9. 救援・救護活動 2-10. 被爆者と遺族の戦後

ページ (別冊1)	小項目	主な意見
2	2-9-1. 混乱と慟哭の中で	医学部の附属病院が壊滅的な破壊をされて救護活動が困難を極めたことを書いてほしい。
		戦時下では医療資源が戦争に持っていかれて救護活動が困難な状況だったことも入れてほしい。
2	2-10. 被爆者と遺族の戦後	ジェンダーの視点から、特に女性が結婚や出産、容姿での差別を恐れたことを記載してほしい。

(2)Cコーナー「3. 二つの世界大戦」

戦時下の長崎

ページ (別冊1)	小項目	主な意見
3	1. 軍需産業都市・長崎	三菱兵器住吉トンネル工場で約800人の朝鮮人が従事していたことも記載してほしい。
		原爆投下容認論につながらないようにバランスが必要。
4	4. 勤労働員の日々	労働力不足により朝鮮半島や中国から強制的に連れてこられたことも記載してほしい。
		朝鮮人や中国人、オランダ人捕虜などについて、なぜ日本にいたのかが分かるように記載してはどうか。

長崎原爆資料館運営審議会での主な意見

(3)Cコーナー「5. 長崎のあゆみ」

5-1. 焦土からの復興 5-2. 核兵器廃絶と平和希求 5-3. 被爆の実相の継承

ページ (別冊1)	小項目	主な意見
6	5-1-3. 長崎国際文化都市建設法	浦上地区の再生より中心部の復興の方に予算が充てられていたことなどを入れてはどうか。
7	5-2-1. 原水爆禁止運動の始まり ※トピック 被爆者援護の本格化	在外被爆者への支援が2002年から始まったと読めることから、工夫が必要ではないか。
		被爆者団体からの働きかけで援護が拡充された流れが見えるようにしてほしい。
9	5-3-1. ナガサキを残し、伝える	プレスコードが敷かれていた時期においても、「雅子斃れず」のような著作物があるため表現を工夫したほうがよい。
10	5-3-2. 被爆遺構の保存と活用	国の史跡指定については、世界遺産を見据えての地元の小学生を含めた署名活動があったことなど経緯を記載してほしい。
10	5-3-3. 未来につなぐ被爆の記憶	パグウォッシュ会議などの国際会議において、参加者と地元の子どもたちが交流したことも記載してほしい。
		- 最後の呼びかけとしては、もっと自分事として考えるようなメッセージを慎重に考えたほうがよい。 - 長崎の小学校で取り組んでいる平和学習の内容や経過の記載について、全体のバランスや文字数を考慮しつつ検討してほしい。

長崎原爆資料館運営審議会での主な意見

2 解説パネル原稿案(修正版)について

(1)Cコーナー「3. 二つの世界大戦」

3-1. 第一次世界大戦 平和に向けた国際秩序の形成

3-2. 第二次世界大戦 戦争へ向かう日本と国際社会

3-3. 核時代の幕開け 原子爆弾の開発と投下

ページ (別冊1)	小項目	主な意見
18	3-2-2. 日中戦争の拡大と長期化	・ 中立的な視点でみると「侵略」という言葉は立場や時代によって変わり、また教科書によっても記載に差があることからふさわしくないのではないか。当時の日本の大義名分についても記載してほしい。 ・ 談話でも侵略とされており、国際的にもその認識。そこを覆すことは中立ではない。
15-22	「3. 二つの世界大戦」全般	・ 南京事件は、括弧書きでもよいので南京大虐殺事件という説明をすべきではないか。 ・ 実質的に多数の民間人や捕虜を殺害しているという表現でいいのではないか。
		・ 現行の展示に比べて加害に関する内容が少なくなるのではと危惧する。 ・ 原爆投下に至る歴史展示については、現行の年表による出来事の列記ではなく、ストーリー性をもった解説パネルによる展示とするなど内容は進歩している。

長崎原爆資料館運営審議会での主な意見

(2) Cコーナー「4. 核兵器の脅威」

4-1. 東西冷戦と核兵器開発競争

4-2. 新たな核リスクの出現

4-3. 岐路に立つ国際社会

ページ (別冊1)	小項目	主な意見
25	4-2-1. 核軍縮の前進とアジア・中東での核拡散	「冷戦期からイスラエルの核保有疑惑がありました」との記載があるが、イランとイラクについても最低限言及したほうがよい。
26	4-3-1. 核使用リスクの高まり	「中国の超大国化に伴う急速な核軍拡もあり」との記載があるが、中国と名指しで記述することについては配慮が必要ではないか。
23-27	「4. 核兵器の脅威」全般	核保有国や世界の核弾頭数、核実験が行われた場所等について、地図などで視覚的に分かりやすく表現してほしい。